

## 年間第3 2 主日の説教

金 大烈 神父 2010年11月7日(日)

《11月は永遠の命について特別に黙想するときです》

主の平和！

11月になりますと教会のカレンダーとして、司祭は深刻な話を説教台でしなければならないです。まず亡くなった方を思い起こしながら、その霊のために慰めの祈りや救いの祈りを捧げなければならない季節です。そしてそれは結局私たちもいつか近づいてくる死について考える季節です。復活の永遠の命まで黙想ができなければならない時期ですから、いつも11月のミサでは死に関係のある内容が読まれます。復活についても黙想します。

先週の水曜日11月3日の墓地ミサで申し上げましたが、私たちは永遠の命を信じています。信じていない方はいらっしゃいますか？信じていますよね。私たちカトリック信者の立場では永遠の命があることはわかっています。問題は信じているかどうかではありません。その永遠の命に入れるかどうかの問題です。私はたまにこのような考えに落ち込んでしまいます。「私が今このまま死んでしまったら、はたして天国に入れるだろうか？」と。皆様もこのような思いを持ったことはありませんか？あるでしょう。深刻すぎて恐いです。この言葉に自信のある人がこの世の中にいるでしょうか？いないと思います。そしたらどうしたらいいのでしょうか？このまま死んだら御国に入れない。それを考えると眠れない気持ちになり、今の生き方が正しいか、ふさわしいのか、のぞましいか、自然に振り返ることになると思います。

さあそれではどうしたらいいのでしょうか。その思いが起こったとき私たちは何をすればよいのでしょうか。簡単です。基準は目的を世の中におくか、天国におくかによって変わります。私たちはこの世の中が余りにも魅力があってなんとか生き延びたい気持ちがいっぱいでも、いつかは神様の御前に立たなきゃならないことを意識しなければなりません。最後の目的、最後の幸せは神様のみ旨におかなければなりません。いろんなすばらしいことが皆様の周りであってもそれは過ぎ去ってしまうもの。結局、永遠に変わらないものは何であるか意識しながら、最後の目的地は天国であることを意識してそのような生き方をすれば、少しでも罪を避ける心、できるだけ人の心を痛めないように正しい道を歩みたい心が生じるのではないのでしょうか。

天国に目的を置くとはどういうことでしょうか？結局イエス様が命をかけて教えてくださった愛の生き方でしょう。その愛を体験しながらも、もしこのまま死んだら天国に入れるかと疑問を持ったときは、「今私はどれだけ愛している人がいるか、愛されているか」を考えてみたら答えがでます。皆様、イエス様はただひとつ教えて下さいました。「愛しなさい」それがどのくらい難しいことであるか、どれくらい深い意味を持っているか、私たちは解っています。しかし、それを求めながら生きる方法しかないことを意識しましょう。もし少しでも愛の体験ができれば、私たちの中でそれは天国をあら

かじめみることでしょう。

これから私が特別に尊敬するオランダ出身の神父様が書いた文章を読みます。ヘンリ・ナウエンという方なのですが、1996年に亡くなった方で、沢山の本書かれています。「こんな人が好きです。」という内容の本です。この中で幾つの項目が皆様にあてはまるか考えて、これは私にはあてはまらないと思われる方は、このようなものになるようがんばればよい結果が得るのではないかと思います。

こんな人が好きです

Henri Nouwen (1932-1996)

会いたかったら会いたいと言える人が好きです。

不可能なことの中で一縷の光を見る為に頑張る人が好きです。

他人の為に快く笑わせられる人が好きで、おしゃれな装い<sup>よそおい</sup>ではなくても安らぎをくれる人が好きです。

忙しいところでも余裕を楽しめる人が好きで、何の有様でも自分自身を守られる人が好きです。

歌が上手ではなくても歌える人が好きで、子供にも大人にも話し相手になってくれる人が好きです。本を友として理解の幅が広い人が好きで、食べ物を美味しく食べられる人が好きです。

季節に沿って自然を友達にし、旅を立つことが出来る人が好きで、自らお茶を入れて人にやる人が好きです。

隣人に気遣うことが出来る人が好きで、日課を始める前に祈られる人が好きです。

日課が終わって振り返ることが出来る人が好きで、他人のプライドを守ってあげられる人が好きです。

時に合う適切な一言で力をくれる人が好きで、見た目より心を押し量られる目を持っている人が好きです。

友の間違えに忠告が出来る人が好きで、自分の過ちを率直に認められる人が好きです。

赦しを求め、赦せる広い心を持っている人が好きで、夜明けの空気を好んで朝早く目が覚める人が好きです。

積極的に生きられる人が好きで、他人を褒めるのにためらわない人が好きです。

常に謙遜で礼儀正しい人が好きで、寒かったら寒いと率直に言える人が好きです。

自分自身に自信感を持っている人が好きで、何の状況の中でも自ら満足が出来る心を持っている人が好きです。

ありがとうございました。